

国際農業開発学特論演習 2 (2単位)

担当者氏名 岩本純明・堀内久太郎・板垣啓四郎・高根務・杉原たまえ

◆学習・教育目標

国際農業開発学特論演習 1 に引き続き、国際農業開発学研究室、農業開発政策研究室、地域農業開発研究室の 3 研究室に分かれて国際農業開発に関する内外の研究論文を検索し、それぞれの研究テーマに関するいくつかの論文を詳細に検討すると共にそれぞれの情報をとりまとめ、体系づけて紹介発表する。討論を通して国際農業開発学のさまざまな研究について理解を深め、学術論文を批判的に読む力をつける。修士論文研究の完成度の向上を図る。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

開発経済学

農産物貿易論

農業発展論

国際農業協力論

農業普及論

農村社会学

地域農業開発論

農業経営学

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	研究論文の検索 (第 1 週～3 週)	各研究室が依拠する学問分野と分析手法の習得。	あらかじめ決められた学術論文を読んだ上で参加し、ディスカッションを通して理解を深め、学術論文を批判的に読む力をつける。修士論文研究の完成度の向上を図る。
2	研究論文の取りまとめ (第 4 週～6 週)		
3	発表および討論 (第 7 ～13 週)		
4	まとめとレポート (第 14～15 週)		

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

授業の最初に指定する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

授業の最初に指定する

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

出席、議論への参加度合い、論文の理解度などを総合的に判断して評価する。レポートを課すこともある。

◆その他受講上の注意事項：

社会科学系の必修科目である